





ここはどこかの治療施設。
あなたはガラージュと呼ばれる治療機械にかけられ治療を受ける。
何を治療するのか
なぜ治療されなければならないのか。
いっさいのことは判らないままだ。

INTRODUCTION

ガラージュが始動する。

強い映像があなたを襲い、あなたは不思議な世界に投げ込まれる。
そこであなたが発見するのは奇妙な機械の身体を持ったあなた自身だ。
そしてシェンという署名のある手紙を見つける。

「この世界から脱出しなさい。この世界は正しい世界ではない」
手紙にはそう書かれていた。



ゲームの進め方1

ゲージ説明〈図1〉

1. メーター

この世界の時間を表示している。(ゲームの進め方→時間参照)

2. IDゲージ

あなたの順応度を表示している。(ゲームの進め方→順応度参照)

3. Fゲージ

あなたの燃料の残量を表示している。(ゲームの進め方→給油参照)

4. ツールボタン

『道具窓』を表示し、現在あなたが持っている道具を見ることができる。(ゲームの進め方→道具参照)

5. ステータスボタン

『状態窓』を表示し、現在のあなたの状態を見ることができる。(ゲームの進め方→状態参照)

時 間〈図2〉

この世界でも当然の事ながら時間が流れている。ある種の機械達は「タイムテーブル」と呼ばれるものに従って行動しており、会うことの出来る時間帯が決まっている。そのような機械の住んでいる部屋では、部屋に入ることが出来ずに「タイムテーブル」が表示されることがある。赤く表示されている時間が部屋に入ることの出来る時間帯だ。ただし、いつでも会えるわけではない。あなたと同じように、順応度を回復しに行ったり、釣りに出かけてしまうこともあるからだ。

図1



図2



会話〈図3〉

このゲームは、主に会話によって物語が進行していくアドベンチャーゲームである。物語はいくつかの章に分かれており、章が変化すると新しい章の名前が画面上に表示され、全ての登場機械のメッセージが更新される。

現在どの章を進んでいるのかは、状態窓（ステータスウィンドウ）の「手がかり」の項に表示されるようになっている。

また登場機械のメッセージは同じ章の中でも何度も変化するので、まめに話しかけるようにしよう。（本筋とは関係ない出来事が隠されていることもある）

給油〈図4〉

会話をするためには、移動して目的の機械に会いに行かなくてはならない。その際に消費されるのが白瓦斯と呼ばれる燃料。これは移動した分だけ減っていき、これが無くなるとあなたは動くことが出来なくなり、闇の中に取り残されてしまう（ゲームオーバー）。白瓦斯は白瓦斯屋で給油することが出来る。

図3

このゲームは、主に会話によって物語が進行していくアドベンチャーゲームである。物語はいくつかの章に分かれており、章が変化すると新しい章の名前が画面上に表示され、全ての登場機械のメッセージが更新される。

現在どの章を進んでいるのかは、状態窓（ステータスウィンドウ）の「手がかり」の項に表示されるようになっている。

また登場機械のメッセージは同じ章の中でも何度も変化するので、まめに話しかけるようにしよう。（本筋とは関係ない出来事が隠されていることもある）

図4

このゲームは、主に会話によって物語が進行していくアドベンチャーゲームである。物語はいくつかの章に分かれており、章が変化すると新しい章の名前が画面上に表示され、全ての登場機械のメッセージが更新される。

現在どの章を進んでいるのかは、状態窓（ステータスウィンドウ）の「手がかり」の項に表示されるようになっている。

また登場機械のメッセージは同じ章の中でも何度も変化するので、まめに話しかけるようにしよう。（本筋とは関係ない出来事が隠されていることもある）



ゲームの進め方2

順応度〈図5〉

話が始めると、あなたはいきなり「オトヌケ」と呼ばれる状態になっている。誰に話しかけても、「何を言っているのか判らないよ」などと言われてしまう。これは順応度が減っているために起こる現象だ。

順応度とは一言で言えば「あなたらしさ」を表わすものだ。「オトヌケ」とは例えば、自分が誰かも分からなくなって 身体が勝手に反乱を起こしているような状態だと思えばいい。順応度が無くなるとあなたは解体してしまう（ゲームオーバー）

順応度は順応堂で回復することが出来る。さらに詳しいことが知りたいならば、順応堂の受付の機械に聞くといいだろう。

白瓦斯屋スタンプ〈図6〉

この世界における通貨の役割を果たしているもの、それが白瓦斯屋スタンプだ。

白瓦斯の給油、順応度の回復、買い物など、全てに白瓦斯屋スタンプが必要になる。スタンプを手に入れるには「水棲機械」と呼ばれる蟹や蛙と交換してもらう。蟹は「ピンドウ」と呼ばれる仕掛けで、蛙は「釣り」で捕まえることが出来る。捕まえた蟹や蛙を「シガー標本商」という店に持っていけばいい。

また、所持している白瓦斯屋スタンプは状態窓で確認することが出来るようになっている。

図5



図6



記録<図7>

「白室」にあるタイプライターを使うことで行動を記録することが出来る。ただし順応度が減りすぎていたり、白瓦斯が少なすぎたりすると、指が震えてしまいタイプライターを使うことが出来なくなってしまう。また、闇に取り残されたり、解体してしまった場合などは、前回に記録した時からやり直すしかなくなる。貴重な情報や苦勞して捕まえた雫などが無駄にならないよう、記録はまめに付けるようにしよう。



図7





ゲームの進め方3

状態窓〈図8〉

状態窓(ステータスウィンドウ)を開くことによって現在の自分の状態を知ることが出来る。

状態窓の説明

1. 手がかり

あなたが入手した最新のキーワード。
この世界の住人たちはこの手がかりに対して、話をすることが多い。

2. タンク容量

現在のあなたの燃料タンクの大きさ。リザーブタンクを取り付けることで、より遠くまで移動距離を伸ばすことができるようになる。

3. 順応度

現在のあなたのしなやかさ。順応度の数値は常に気をつける事だ。ウデヌケ状態になってしまってからでは後悔しても手遅れだ。

4. 燃費

現在のあなたの燃費。アイテムを使うことにより一時的に燃費を上げることができる。また、身体改造や台車を交換することによっても変化する。

図8



5. 身体改造

現在のあなたの改造状態。チューニングをする事により出力を上げることができる。改造をしないといけない場所もあるらしい。森脇身体改造でチューニングをしてもらえる。また、釣りの難易度もチューニングにより変化する。

6. 台車

現在のあなたの台車の種類。台車を良いものに替えていくことにより、燃費を上げることができる。移動距離を伸ばすには大切な要素となる。本田走行装置製作所で付け替えることができる。

7. 調子

現在のあなたの身体の様子。

8. 所持スタンプ

現在あなたが所持している白瓦斯屋スタンプの枚数。シガー標本商で蟹や蛙を交換することによって得ることができる。これが無いと最初のうちは燃料を補給することができないので、残り枚数には常に気を付けておく事だ。





ゲームの進め方4

道具〈図9〉

道具窓(ツールウィンドウ)を開くことによって道具を使うことが出来る。

道具はいくつかの種類に分類されているので、新しい道具を手に入れたときは何処に入っているのかを確認するようにするといだろう。

道具の使い方

道具窓を開き、使いたい道具を探す。目的の道具が見つかったら道具の名前をクリックする。名前が赤に色変化するので、その状態で「使う」をクリックすると道具が使用できる。また道具の名前を二回クリックすることでも、同じ事ができる。

道具の分類

1. 道具

順応液や携帯用白瓦斯など回復系の道具はここに分類される。釣り針や罠などもこの場所に入っているようにになっている。

2. 水棲機械

ビンドウや釣りで捕まえた蟹や蛙はここに分類される。

図9



3. 情報

手紙、日記、メモ、釣り情報など文字に関するものは「情報」として分類される。この「情報」の項に分類されたものは「使う」ことで読むことが出来る。

4. オルゴール

オルゴールと楽譜を持っていれば、ここに楽譜の名前が入るようになる。「使う」ことで楽譜を演奏することが出来る。

5. その他

ポスターやチラシなどの印刷物、改造に使われる部品、台車など直接使うことの出来ないものはここに分類される。ただし印刷物に限っては「使う」事で見る事が出来る。

170-020000 00100001





移動の方法

移動の仕方〈図10,11〉

行きたい方向にカーソルを持っていくと、黄色い方向指示のカーソルが出る。そこでクリックすると、あなたの行きたい方に移動することが出来る。また、カーソルが指の形に変化するところは必ず調べる事が出来る。画面上のカーソルをうろつかせて様々な場所を開けてみよう。またカーソルが変化しない場所にも重要なものが隠されている場合もある。特に物語の進行上重要なものである場合もある。怪しそうな場所は必ずチェックするようにしよう。

内周と外周の説明

添付されている白地図を見るとわかるように、この世界の主要な“道”は二本の軌道が併走し、ぐるりと建物を囲むような形でできている。その内側を走るのが「内周」と呼ばれ、外側を走るのが「外周」と呼ばれている。目的の場所まで最小の燃料でたどりつくためには、この内周と外周を把握し、効率よく進むことが必須である。白地図に場所を書き込んでいくことによって、次第に位置関係がはっきりとしてくるだろう。

図10



図11







ビンドウ

ビンドウ〈図12〉

白瓦斯屋スタンプを集めるためには、まずビンドウで雪を掃まなくてはならない。釣りをするにしても餌となる雪を持っていなければ釣りが出来ないからだ。だからこの世界で生きていくために最も重要な行為は、ビンドウを仕掛けることだといっても過言ではないかもしれない。

ビンドウの使い方

1 ビンドウウィンチを探す〈図13〉

軌道の横に設置されている赤いウィンチがそれだ。ウィンチは何か所に設置されているので、スタンプがたまったら新しいビンドウを購入して、同時にいくつかのウィンチにビンドウを仕掛けるようにするといいだろう。

2 ビンドウを選ぶ〈図14〉

ウィンチをクリックすると「ビンドウを仕掛けますか」と聞かれるので、「領」を選ぶ。するとビンドウの選択窓が開くので、仕掛けたいビンドウを選んで決定する。

図12



図13



3. 撒き餌を選ぶ(図15)

撒き餌とは蟹をおびき寄せるためのものだが、使わなくてもビンドウを仕掛けることは出来る。撒き餌を持っていない場合は「なし」を選ぶ。ただし、撒き餌を持っている場合には撒き餌を使った方が効率はずっと良くなる。

4. ビンドウを仕掛ける

ビンドウと撒き餌を選ぶとビンドウは自動的に仕掛けられる。後は待つだけだ。

5. ビンドウを引き上げる。

ある程度の時間がたつとビンドウの中に蟹が入っている。ビンドウを引き上げてみよう。ビンドウが仕掛けてあるウィンチの前に行きウィンチをクリックする。「ビンドウを引き上げますか」と聞かれるので、「解」を選ぶ。十分な時間がたっていれば蟹が入っているはずだ。

(ビンドウを仕掛けると道具の中のビンドウはなくなるが、ビンドウを引き上げれば元に戻っているので心配はない。ただし、どこに仕掛けたかを忘れてしまうとやっかいなことになるので、仕掛けた場所は良く覚えておくように。)

図14



図15





釣り 1

釣りの仕方

釣竿、釣り針、餌があれば釣りをすることが出来る。釣竿はあなたの身近な場所で見つかるだろう。よく探せば釣り針も見つかるはずだ。

この物語では、必ずしも釣りをしなくても物語を終えることが出来るようになっている。(特別な出来事はあるかもしれないが…) しかし釣りをしてみればわかることだが、蛙の自瓦斯屋スタンプへの交換レートは蟹とは比べものにならないほど高く、中には法外な量のスタンプと交換されているものもあるらしい。ぜひ挑戦してみてください。

1. 釣り場を探す〈図16〉

釣りの出来る場所は決まっている。まずは釣り場を見つけよう。赤紫の汚水の水面が広く見えている場所ならば間違いないく釣りをすることが出来る。釣りが出来る場所では水面の上でカーソルが指の形に変化するので、水面をクリックしてみよう。「釣りをしますか」と聞かれるので「餌」を選ぶ。

2. 釣り道具を決める〈図17,18〉

釣りが始まると、画面左上に釣り道具窓が開く。針と餌と撒き餌を選ぶことが出来る。針は釣り上げることの出来る蛙の大きさに、餌は釣れる蛙の種類に影響する。最初のうちはあなたも力が弱く大きな蛙を釣ることは難しいので、小さな針と小さな餌を選ぶようにしよう。撒き餌は使わなくてもかまわない。(撒き餌の効果参照)

釣り道具が決まったら再び水面をクリックする。これで汚水に餌が投げ込まれたことになり、釣り道具窓も閉じる。

図 16



図 17



3. リールを巻く

画面右下にリールがある。マウスを動かすと、その動きに合わせてレバーが上下する。上が「巻」、下が「戻」だ。レバーを上にも動かすと画面上部の水面ゲージが減っていく。これで揚げ込まれた餌が自分の方に引き寄せられていることになる。

ここで蛙が掛かると青いゲージが赤に変化する。(何も掛からなかった場合はもう一度水面をクリックする)

4. 駆け引きをする〈図19〉

赤いゲージは蛙の体力を表わしている。この赤いゲージがなくなれば蛙を釣り上げることが出来る。リールの上にあるのは強力ゲージ。これは糸の張り具合を表わしている。上下にある赤い場所は危険区域。張りすぎても弛みすぎてもいけない。ここにゲージの針が来ないようにリールのレバーを調節しながら、蛙を引き寄せる。コツは強力ゲージの75%ぐらいの場所を保つようにすることだ。

5. 釣りをやめる

釣り道具窓の「やめる」を選ぶ。「釣りをやめますか」と聞かれるので「領」を選ぶ。

図18



図19





釣り 2

釣りにおける撒き餌の効果

数の少ない珍しい蛙がいる。そのような蛙は高額で取引されるが、撒き餌を使うことでそのような蛙でも数多く釣ることが出来るようになる。ただし種類によって効果のある撒き餌は決まっているので、どの蛙にどの撒き餌が効果があるのかを知りたいければ釣り情報を購入するしかない。

釣り情報について〈図20,21〉

釣り道具を扱っている「権兵衛釣具店」に行くと釣り情報を購入することが出来る。

釣り情報を見れば、その蛙を釣ることが出来る針、餌、撒き餌などを知ることができる。見落としがちなのが引きの強さ。これは身体改造に対応している。ここを見ればどれぐらい身体を改造していれば釣り上げることが出来るのかを知ることが出来る。

(身体改造→森羅身体改造参照)

釣り場について

この世界にはいくつもの釣り場があり、釣り場によって生息している蛙の種類にも変化がある。だからいくら正しい撒き餌を使っても望みの蛙が釣れない場合もある。一力所で釣れないからといって諦めないで、色々な場所で試すようにするといいだろう。

図 20



図 21



釣り場案内

ブルカニロ前の釣り場〈図22〉

ゲドウ・鎧蛙・ネグマシ・角蛙・サシグチ・一角など

マルヤ前の釣り場〈図23〉

ゲドウ・鎧蛙・ネグマシ・蟹喰い・サシグチ・モノモライなど

宮工務店裏の釣り場

ゲドウ・ネグマシ・モノモライ・キュウスイ類など

図22



図23





店の利用法

マルヤ百貨店〈図24〉

マルヤ百貨店には様々な店が集まっている。中古部品屋、釣具店、酒屋などだ。店では商品の説明を聞くこともできるので利用しよう。店に入り「買う」を選ぶと買い物窓が開く。欲しい商品を選んでダブルクリックすると商品が右側の窓に移動する。この状態で「買う」をクリックすれば選んだ商品を購入することが出来る。商品は一度にいくつでも何種類でも選ぶことが出来る。また、一度選んだ商品でも右側の商品名をダブルクリックすることで元に戻すことが出来る。（買い物中でも道具窓を開くことができるので、自分の所持品を確認めたいときは参照するようにするといいたいだろう）また、「閉じる」を選んだ場合にはたとえ右側の窓に商品が選択されている場合でも買い物をキャンセルすることが出来る。

シガー標本商〈図25〉

蟹と蛙を白瓦斯屋スタンプと交換してくれる店。店に入り店主に話しかけると交換窓が開く。左側は選んだ水棲機械の買い取り価格を示している。右側にはあなたの所持している水棲機械の一覧がある。

まずあなたの所持している水棲機械の中から交換したいものを選びクリックする。すると左側に選んだ水棲機械の買い取り価格が表示される。それでよいと思ったときは「交換」をクリック。これで水棲機械は白瓦斯屋スタンプに交換された。交換はまとめておこなうことが出来る。失敗したと思ったときには買い取り価格側の名前をダブルクリックすれば元に戻すことが出来る。

また、大量の蟹などを処分したいときには、マウスボタンを押し続けることで連続して選ぶことが出来る。

図24



図25



森脇身体改造〈図26〉

身体を改造してくれる店。身体を改造すれば燃費の上昇、順応度の上昇、出力の増大などの利点を得ることが出来る。燃費と順応度の上昇は移動を助けてくれる。出力の増大は釣りにおいて大物を釣り上げることが可能にしてくれる。

店主に話しかけ「改造」を選ぶ。

改造には部品の必要なものとそうでないものがある。部品の必要ないものであればそのまま「改造」をクリック。スタンプが足りていれば改造してもらえる。

部品が必要である場合には、右側にあなたの所持している部品が表示されているので、必要な部品をダブルクリックして左側に表示されている必要な部品を満たしていく。部品が全て満たされれば「改造」を選ぶことが出来る。

本田走行装置製作所〈図27〉

台車を扱っている。台車は燃費を向上させる。改造でも燃費は向上するが、台車の比ではない。移を最優先するならば、まず台車を交換することだ。ただしこの店では白互層スタンプは使用できない。

店主に話しかけ買い物窓が開いたら、まず欲しい台車を選ぶ。すると買い物窓上部に赤いゲージが表示される。右側にはあなたの所持している水棲機械の一覧がある。上に表示されたゲージをあなたの蟹や蛙で埋めていく。赤いゲージを全て青にすれば買うことが出来る。

図 26



図 27





何を買っていいかわからない

まずはビンドウをそろえましょう。
ビンドウさえ仕掛けてあればスタンプ不足で困ることもなくなります。
後はもしもの時のために、順応液と携帯用白瓦斯を持っていると安心です。

話が通まない

同じ機械でもメッセージは何度も変化する。
とにかく何度も話しかけましょう。
ひょっとするとまだ会ったことのない機械がどこかにいるのかもしれない。

スタンプが貯まらない

効率よくスタンプを貯めるにはやはり釣りをすることです。
身体を改造すれば大物を釣り上げることも出来るようになります。
早くほど早く貯めることも不可能ではありません。

同じ蛙しか釣れない

釣り情報を参考にして色々試してみましょう。
この世界には30種類以上の蛙が生息しているといわれています。
全種類の蛙を集めてみるのも面白いかもしれません。

HINTS

Direction

作場 知生

Producer

生田 昌弘

Co-Producer

河合 彰彦

Program

林 晴也

Music/SoundEffect

田中 トモノリ

SceneryModeling

伊藤 玄悟

CharacterModeling

渡邊 博紀

Manual/Design

久保 達也

Special Thanks

TOKIYA

SACHIYO.S

河合 あみこ

丹羽 浩之 (音楽監督)

桜井 めぐみ (コスメディア)

発売元：株式会社キノトロープ

〒161-0063 東京都渋谷区高ヶ谷 2-41-12 高ヶ谷小町ビル 3F

販売元：東芝EMI株式会社

〒107-8510 東京都港区赤坂 2-2-17 TEL:03-5512-8090

ユーザーサポート：有明会社スタジオウェイ TEL:03-5478-8805

13:00～18:00 (土・日・祭日を除く) ゲームの故障に関するお問い合わせはご連絡ください。

ガラージュホームページ <http://www.kinotrope.co.jp/garage/>



このディスクは「CD-ROM」です。一般オーディオプレーヤーまたは他のゲーム機では使用できません。

太音響によりスピーカーを破損するおそれがあります。また、ヘッドホンをご使用になる場合、耳に障害を及ぼすおそれがあります。

本製品を無断で複製する事を固く禁じます。著作権の保護無く、地上波、電波法、ネットワークにより本製品を流通すること、公開し、複製すること、複製に利用することは法律により禁じられています。本製品を使用した犯罪に関してはお客様の責任とさせていただきます。

制 作 機 種	Windows		Macintosh	
	システム	日本語 Microsoft Windows 95/98	システム	MacOS 8.0 以上
	CPU	Pentium 166MHz (推奨 Pentium II 以上)	CPU	PowerPC (推奨 G3 以上)
	メモリ	48MB 以上 (推奨 64MB 以上)	メモリ	48MB 以上 (推奨 64MB 以上)
	ディスプレイ	32000色 640x480	ディスプレイ	32000色 640x480
	CD-ROMドライブ	4倍速以上	CD-ROMドライブ	4倍速以上
	サウンドカード	Sound Blaster 互換		



HAZI

